

はじめに

国勢調査から見える金沢市・石川県・全国の現状

いまを知る

少子高齢化

- ▶ 金沢市・石川県・全国のいずれも、超高齢社会の状況にある。
※ 超高齢社会：65歳以上の人口の割合が全人口の21%を超える社会
- ▶ 金沢市は石川県・全国に比べ少子高齢化が抑制されている。

2015年 人口	金沢市	石川県	全国
0～14歳	13.1%	13.0%	12.6%
15～64歳	61.9%	59.1%	60.7%
65歳以上	25.0%	27.9%	26.6%

世帯規模の縮小

- ▶ 金沢市・石川県・全国のいずれも、1世帯当たり人員は減少傾向にある。
- ▶ 金沢市は石川県・全国に比べ世帯規模が小さくなっている。

1世帯当たり人員 [一般世帯]	金沢市	石川県	全国
2005年	2.44人	2.70人	2.60人
2010年	2.35人	2.58人	2.42人
2015年	2.26人	2.48人	2.33人

単独世帯の増加

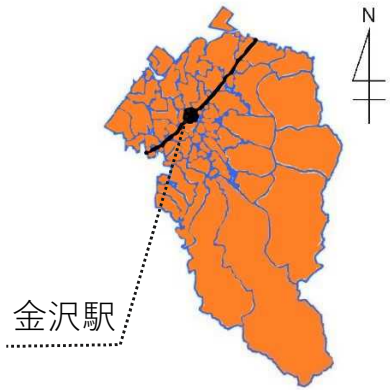
- ▶ 金沢市・石川県・全国のいずれも、単独世帯は増加傾向にある。
- ▶ 金沢市は石川県・全国に比べ単独世帯の割合が多くなっている。

単独世帯	金沢市	石川県	全国
2005年	35.0%	27.6%	29.5%
2010年	36.6%	29.6%	32.4%
2015年	38.6%	31.5%	34.6%

金沢市

国勢調査から見える金沢市のすがた

ひとめでわかる



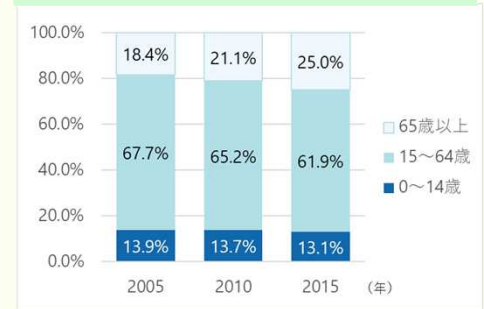
1 人口・世帯数



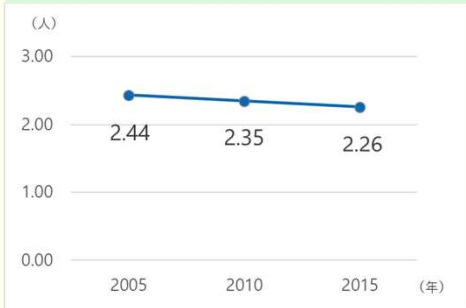
2 年齢3区分別人口



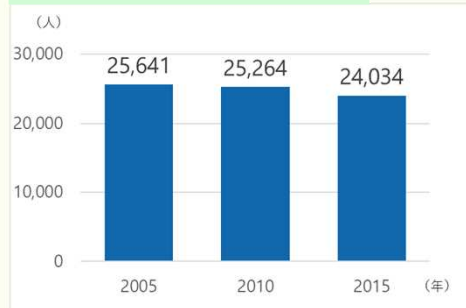
3 年齢3区分別人口割合



4 1世帯当たり人員



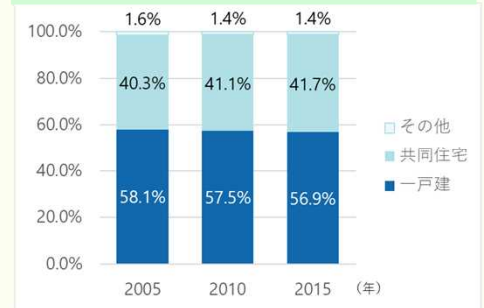
5 児童数[6-11歳]



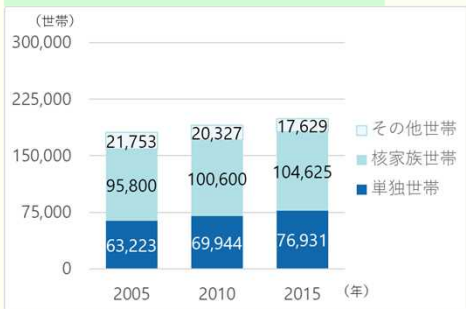
6 高齢世帯数



7 住宅の建て方割合



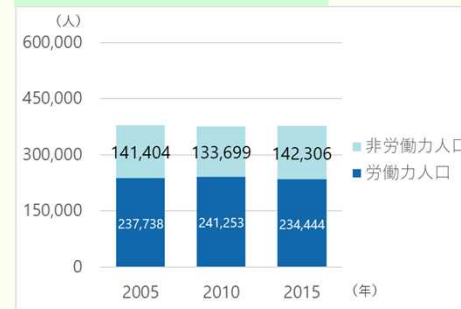
8 家族類型



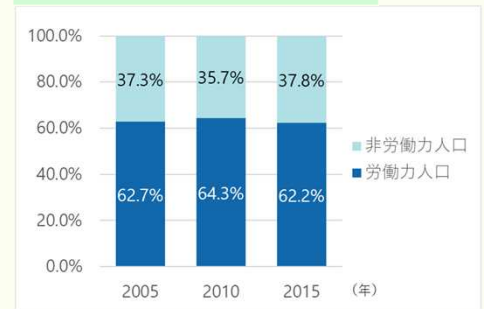
9 家族類型割合



10 労働力人口



11 労働力人口割合



準備中

※ 国から提供される2020年国勢調査の詳細結果を踏まえ、2022年8月頃に公表予定です。

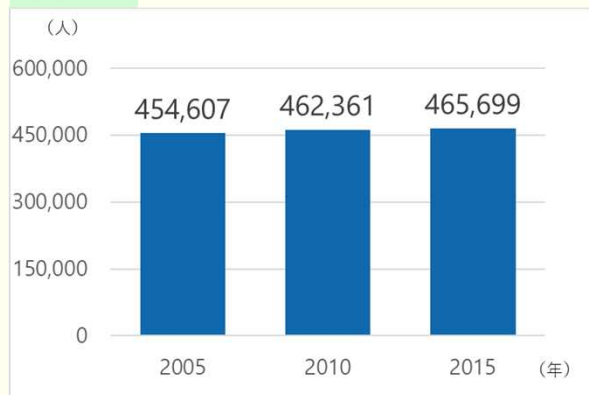
I 概要 人口 465,699人 2010年に比べ+3,338人

2015年国勢調査による10月1日現在の金沢市の人口は465,699人で、2010年に比べ+3,338人となっている。世帯数は199,572世帯で、2010年に比べ+8,316世帯、1世帯当たり平均世帯人員は2.33人で、2010年に比べ▲0.09人となることから、世帯規模が縮小していることがわかる。

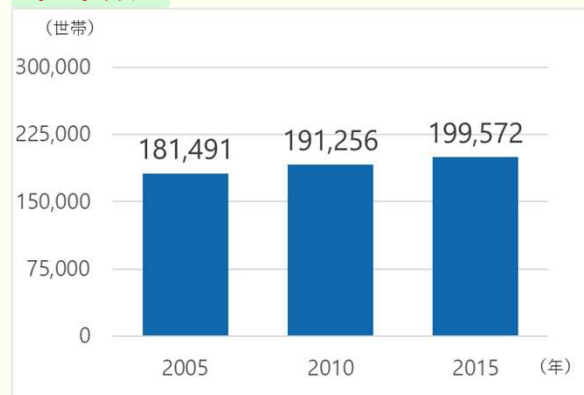
人口（男女別）及び世帯数

年	人口[人]					世帯[世帯]			
	総数	増減数	増減率	男	女	総数	増減数	増減率	1世帯当たり平均世帯人員[人]
2005	454,607	—	—	220,679	233,928	181,491	—	—	2.50
2010	462,361	7,754	1.7%	224,087	238,274	191,256	9,765	5.4%	2.42
2015	465,699	3,338	0.7%	226,007	239,692	199,572	8,316	4.3%	2.33

人口



世帯数



2 人口 65歳以上人口が増加

年齢3区分別人口をみると、0～14歳人口は59,946人、15～64歳人口は282,984人、65歳以上人口は114,346人で、構成比はそれぞれ13.1%、61.9%、25.0%となり、2010年に比べ、人口、構成比ともに0～14歳人口と15～64歳人口は減少、65歳以上人口は増加している。2010年との比較を増減数[増減率]でみると、0～14歳人口は▲2,312人[▲3.7%]、15～64歳人口は▲14,246人[▲4.8%]、65歳以上人口は+17,884人[+18.5%]となっている。

また、年齢3区分別人口の構成比の推移をみると、0～14歳人口と15～64歳人口の構成比は一貫して減少し続けており、65歳以上人口の構成比は一貫して増加し続けている。

年齢3区分別人口 ※総数には年齢「不詳」を含む

年	人口[人]				構成比				増減率			
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
2005	454,607	63,216	307,428	83,479	100%	13.9%	67.7%	18.4%	—	—	—	—
2010	462,361	62,258	297,230	96,462	100%	13.7%	65.2%	21.1%	1.7%	▲1.5%	▲3.3%	15.6%
2015	465,699	59,946	282,984	114,346	100%	13.1%	61.9%	25.0%	0.7%	▲3.7%	▲4.8%	18.5%

年齢3区分別人口



年齢3区分別人口の構成比



3 世帯 単身者、2人世帯が増加

(1) 世帯数及び世帯人員

一般世帯数は199,185世帯で、増減率の推移をみると、2010年が+5.6%、2015年が+4.4%と一貫して増加し続けている。

世帯人員別の増減率をみると、1人世帯、2人世帯、3人世帯が増加している一方、4人以上の人員の世帯は減少している。

また、世帯人員別の構成比は、1人世帯が38.6%と最も大きく、次いで2人世帯、3人世帯と、世帯人員が多くなるほど小さくなっている。

世帯人員別一般世帯数

年		総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
一般世帯数 [世帯]	2005	180,776	63,223	43,123	31,429	26,750	10,105	4,228	1,918
	2010	190,871	69,944	47,144	32,809	26,539	9,425	3,475	1,535
	2015	199,185	76,931	50,643	32,832	25,928	8,766	2,911	1,174
構成比	2005	100%	35.0%	23.9%	17.4%	14.8%	5.6%	2.3%	1.0%
	2010	100%	36.6%	24.7%	17.2%	13.9%	4.9%	1.8%	0.9%
	2015	100%	38.6%	25.4%	16.5%	13.0%	4.4%	1.5%	0.6%
増減率	2005	-	-	-	-	-	-	-	-
	2010	5.6%	10.6%	9.3%	4.4%	▲0.8%	▲6.7%	▲17.8%	▲20.0%
	2015	4.4%	10.0%	7.4%	0.1%	▲2.3%	▲7.0%	▲16.2%	▲23.5%

3 世帯

(2) 世帯の家族類型

一般世帯数について、その世帯主と世帯員の続柄により家族構成を類型化（家族類型）してみると、「核家族世帯」は104,625世帯と、一般世帯の52.5%を占めており、2010年に比べ+4,025世帯[+4.0%]となっている。

また、世帯人員が一人の「単独世帯」は76,931世帯で、2010年に比べ+6987世帯[+10.0%]となっている。

世帯の家族類型別一般世帯数

年		総数	単独世帯	核家族世帯	その他の世帯
一般世帯数 [世帯]	2005	180,776	63,223	95,800	21,753
	2010	190,871	69,944	100,600	20,327
	2015	199,185	76,931	104,625	17,629
構成比	2005	100%	35.0%	53.0%	12.0%
	2010	100%	36.6%	52.7%	10.7%
	2015	100%	38.6%	52.5%	8.9%
増減率	2005	—	—	—	—
	2010	5.6%	10.6%	5.0%	▲6.6%
	2015	4.4%	10.0%	4.0%	▲13.3%

3 世帯

(3) 高齢世帯

一般世帯のなかで、「高齢単身世帯」は19,497世帯で、2010年に比べ+4,684世帯[+31.6%]であり、一般世帯の9.8%を占めている。また、「高齢夫婦世帯」は20,435世帯で、2010年に比べ+3,601世帯[+21.4%]であり、一般世帯の10.3%を占めている。

高齢世帯数

年	一般世帯数 [世帯]	高齢単身世帯 [世帯]	一般世帯に 占める割合	増減率	高齢夫婦世帯 [世帯]	一般世帯に 占める割合	増減率
2005	180,776	12,340	6.8%	—	14,218	7.9%	—
2010	190,871	14,813	7.8%	20.0%	16,834	8.8%	18.4%
2015	199,185	19,497	9.8%	31.6%	20,435	10.3%	21.4%

※ 高齢単身世帯は、65歳以上の一人のみの一般世帯。

高齢夫婦世帯は、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯。

4 住宅 所有関係にかかわらず一般世帯が増加

(1) 住宅の所有関係

住宅に住む一般世帯の所有関係別世帯数をみると、持ち家に住む世帯の方が多く、114,691世帯[構成比59.1%]と全体の約6割を占めている。

また増減率をみると、2010年に比べ持ち家に住む世帯が+3.8%、持ち家以外に住む世帯が+4.4%となっている。

住宅に住む一般世帯の所有関係別世帯数

年		総数	持ち家	持ち家以外
実数[世帯]	2005	176,340	102,505	73,835
	2010	186,525	110,501	76,024
	2015	194,088	114,691	79,397
構成比	2005	100%	58.1%	41.9%
	2010	100%	59.2%	40.8%
	2015	100%	59.1%	40.9%
増減率	2005	—	—	—
	2010	5.8%	7.8%	3.0%
	2015	4.1%	3.8%	4.4%

4 住宅

(2) 住宅の建て方

住宅に住む一般世帯の住宅の建て方別構成をみると、一戸建に住む世帯が110,510世帯と最も多く、住宅に住む一般世帯の56.9%を占めている。以下、多い順に共同住宅に住む世帯が80,907世帯[構成比41.7%]、その他の住宅に住む世帯が2,671世帯[同1.4%]となっている。

また増減数[増減率]をみると、2010年に比べ一戸建に住む世帯が+3,324世帯[+3.1%]、共同住宅に住む世帯が+4,217世帯[+5.5%]となっている。

住宅に住む一般世帯の住宅の建て方別世帯数

年		総数	一戸建	共同住宅	その他
住宅に住む 一般世帯数 [世帯]	2005	176,340	102,398	71,100	2,842
	2010	186,525	107,186	76,690	2,649
	2015	194,088	110,510	80,907	2,671
構成比	2005	100%	58.1%	40.3%	1.6%
	2010	100%	57.5%	41.1%	1.4%
	2015	100%	56.9%	41.7%	1.4%
増減率	2005	—	—	—	—
	2010	5.8%	4.7%	7.9%	▲6.8%
	2015	4.1%	3.1%	5.5%	0.8%

5 労働 労働力人口が減少

15歳以上人口は397,330人で、2010年に比べ+3,638人[+0.9%]となっている。労働力人口は234,444人で、2010年に比べ▲6,809人[▲2.8%]、非労働力人口は142,306人で、2010年に比べ+8,607人[+6.4%]となっている。労働力率は59.0%で、2010年に比べ▲2.3ポイントとなっている。

男女ともに労働力人口が減少している。

		15歳以上人口			労働力人口			非労働力人口			労働力率		
年		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
人口 [人]	2005	390,907	188,107	202,800	237,738	134,131	103,607	141,404	45,803	95,601	60.8%	71.3%	51.1%
	2010	393,692	188,249	205,443	241,253	134,311	106,942	133,699	44,955	88,744	61.3%	71.3%	52.1%
	2015	397,330	190,289	207,041	234,444	128,302	106,142	142,306	51,263	91,043	59.0%	67.4%	51.3%
増減数 [人]	2005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2010	2,785	142	2,643	3,515	180	3,335	▲7,705	▲848	▲6,857	0.5	0.0	1.0
	2015	3,638	2,040	1,598	▲6,809	▲6,009	▲800	8,607	6,308	2,299	▲2.3	▲3.9	▲0.8
増減率	2005	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2010	0.7%	0.1%	1.3%	1.5%	0.1%	3.2%	▲5.4%	▲1.9%	▲7.2%			
	2015	0.9%	1.1%	0.8%	▲2.8%	▲4.5%	▲0.7%	6.4%	14.0%	2.6%			

※増減の単位は[ポイント]
 ※労働力率は四捨五入のため、増減の表記と計算結果が一致しないことがある。

※ 15歳以上人口＝労働力人口＋非労働力人口＋労働力状態「不詳」の人口

労働力率＝労働力人口／15歳以上人口

労働力率は、労働力として経済活動に参加している人の比率をみる指標として利用されている。